

市役所新庁舎整備に向けた取組について

市役所新庁舎については、国の財政支援メニューである市町村役場機能緊急保全事業を適用するため、令和4年度中の基本設計策定に向けた取組を進めているところです。

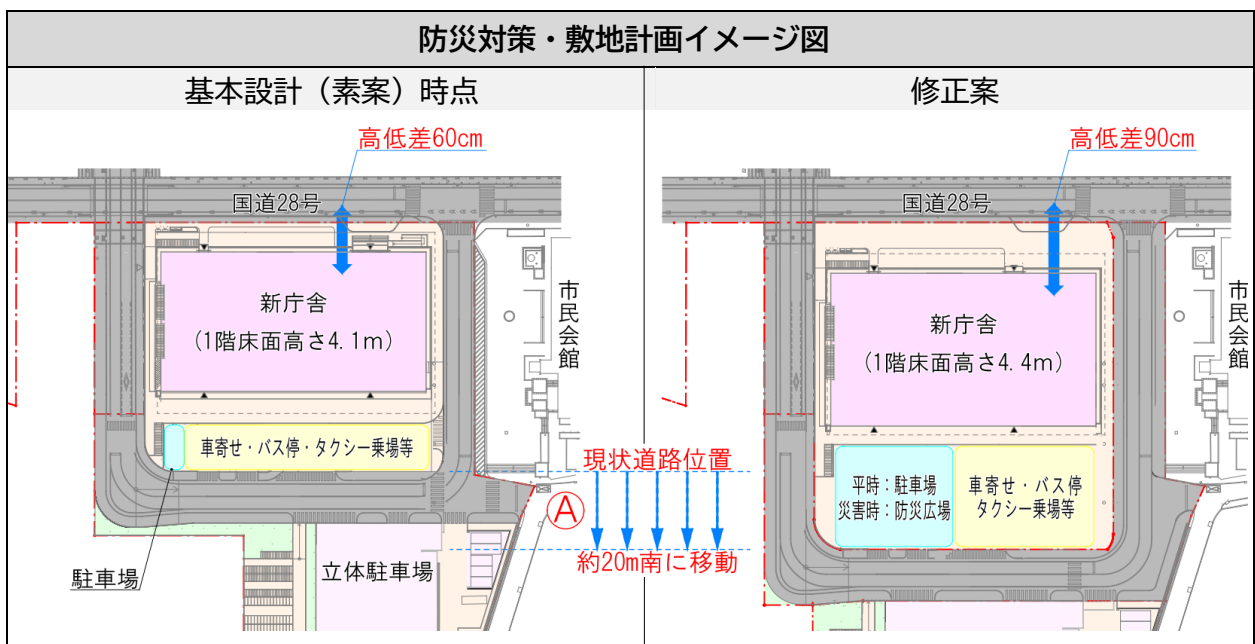
つきましては、基本設計策定に向けた現在の取組状況等について報告します。

1 基本設計（素案）の修正について

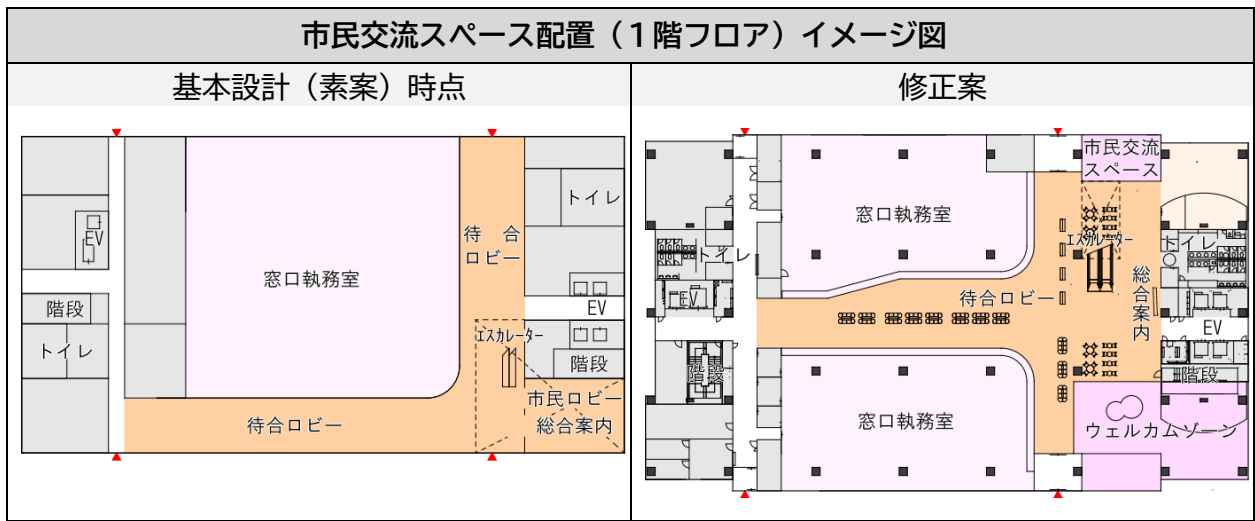
令和2年度に作成した基本設計（素案）について、パブリックコメントや広報あかしによる意見募集結果等を踏まえ、現在、以下の内容について修正を行っています。

(1) 防災対策・敷地計画

- ・津波や高潮等の水害対策として、ハザードマップの改訂内容を踏まえ、新庁舎1階床面の高さを素案から30cm嵩上げします。
- ・新庁舎1階床面の嵩上げにより、周辺地盤との高低差が大きくなるため、バリアフリーの視点から道路位置を現状から南に約20m移動し（下図④部分）、あわせて新庁舎棟と国道28号の距離を広げることで、入口を緩やかな勾配にします。
- ・新庁舎南側の来庁者用駐車場を拡充し、障害がある方などのための、ゆずりあい駐車場の台数を増やします（災害時は防災広場として活用）。

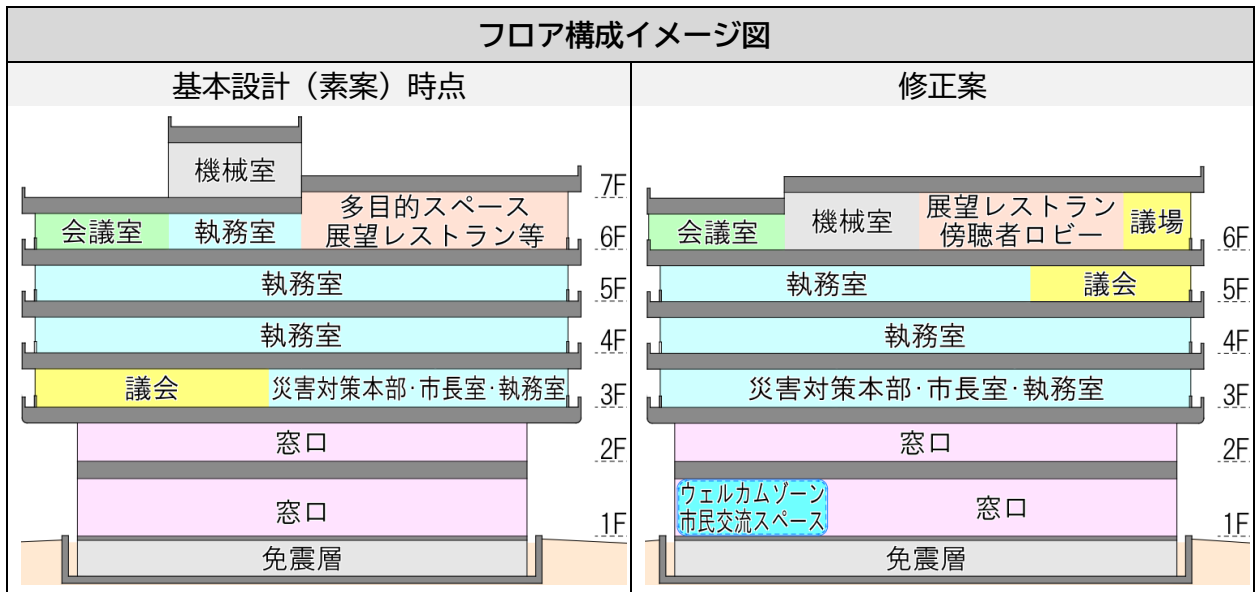


- ・敷地計画（道路位置）の変更に伴い、新庁舎1, 2階の床面積を広げることで、待合ロビーを拡充するとともに、市民交流スペースやウェルカムゾーンを1階に配置します。



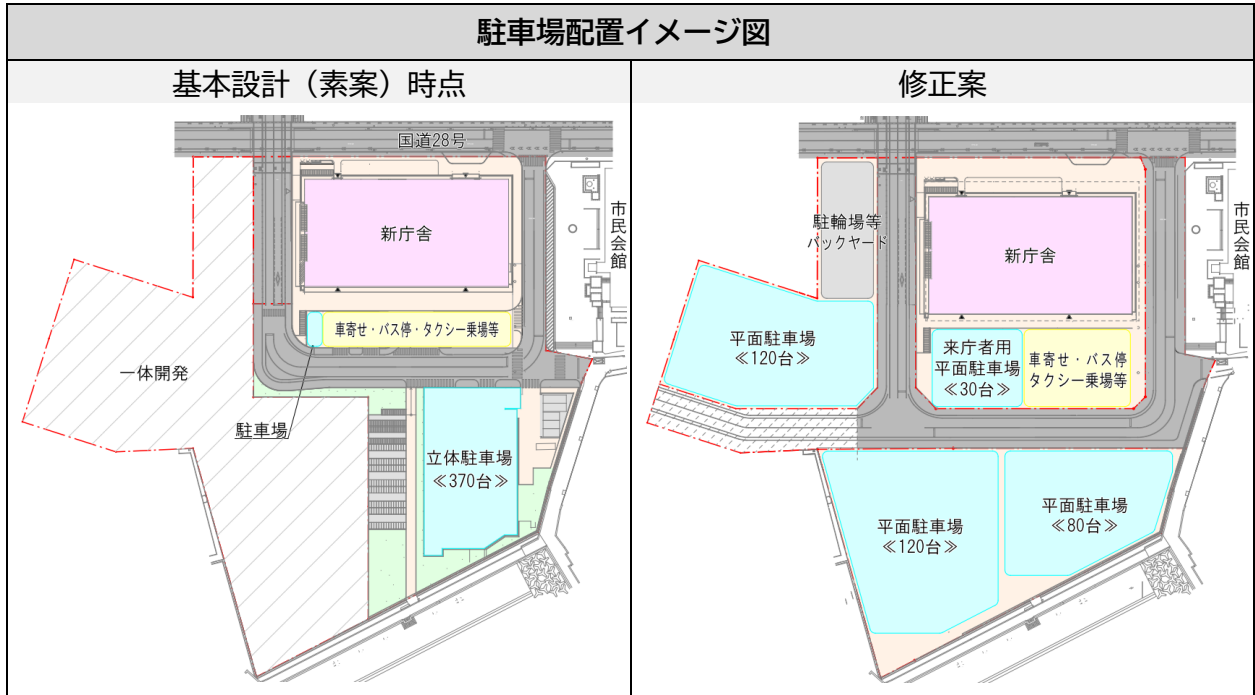
(2) フロア構成

- ・本会議場について、基本設計（素案）時点では3階としていましたが、天井高を確保するとともに、市民に身近で親しみやすい議会とするため、展望テラスやレストランと同じ6階に変更します。また、議会を開催しない時期に多目的な利用を前提に市民に開放するため、床面についてはフラット床形式を採用します。
- ・本会議場のフロア変更に伴い、議会機能を5階に配置します。



(3) 駐車場の位置・形状

- ・ 駐車場については、現在の議会棟位置に立体駐車場（5階建て・高さ15m）を整備する計画でしたが、海側への眺望や隣接する明石港東外港地区との一体開発の計画内容が未確定であることを踏まえ、暫定的に平面駐車場で整備することとします。



2 今後のスケジュール

今年度中の基本設計完了に向け、以下のとおり取組を進めます。

- ・ 2022年12月 基本設計(素案)修正版の報告
- ・ 2023年1月 基本設計(素案)修正版に対するパブリックコメント、市民説明会の実施
- ・ 2023年3月 基本設計(案)の報告
基本設計策定

来年度以降は、実施設計策定、施工者選定・建設工事などの取組を進め、2027年度（令和9年度）の供用開始を目指してまいります。